

事業名 **身体障害者訪問入浴サービス事業**

政策	安心を感じる保健・医療・福祉の充実	施策	障がい者福祉の充実	基本事業	在宅福祉サービスの充実		
部名	健康福祉部	事業開始年度	平成15年度	区分1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	福祉課	事業終了年度	-年度	区分2	補助		

事務事業の目的と成果	
対象	重度の肢体不自由障がい者
意図	身体 of 清潔を保持し、心身機能を維持することで日常生活を充実かつ過ごしやすいことができる。
手段	障がい等により自宅での入浴が困難な場合、申請に基づく利用決定を受けた者に対し、移動入浴車が自宅を訪問し入浴サービスを提供する。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	重度の肢体不自由障がい者数(4月1日)	人	1,333	1,328	1,333	1,328	
対象指標2							
活動指標1	委託事業者数	ヶ所	2	2	2	2	
活動指標2							
成果指標1	訪問入浴サービス利用者数	人	4	5	5	6	
成果指標2	訪問入浴サービス延べ利用回数	回	191	320	348	414	
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	2,423	4,043	4,200	5,307	0
正職員人件費(B)		千円	415	403	407	405	0
総事業費(A)+ (B)		千円	2,838	4,446	4,607	5,712	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持: 現状の目的や方法に変更がなかつ24年度実施する事業
- 見直し: 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止: 22年度もしくは23年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規: 24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			